

紙屋中学校通信

平成30年 8月21日発行
小林市立紙屋中学校
8月号

トルコキキョウ寄贈



トルコキキョウ
ってどんな花が咲く
のでしょうか。

寄贈してくださったのは、園田 隆様です。自分で育てた苗を2鉢寄贈してくださいました。とてもめずらしい植物なので開花が楽しみです。大切に育てて、花が咲いたときは、また通信でお知らせします。



夏休みの勉強会

夏休みに入り、猛暑が続く中、中学校では、生徒達が登校して、学習に励む姿が見られました。

3年生では、進路実現に向けて、夏季補習が計画され、みんな真剣に取り組み、自分の学力を高めることができました。また、各高校のオープンスクールに参加するなど、より具体的に自分の進路と向き合うことができました。

1、2年生も夏休みの課題に取り組んだり、理科自由研究を進めたりするなど自主的に学習する姿が見られました。3年生の姿を見て、後輩達がそれに続くように学習する姿も紙屋中の良き伝統だなあと感じたところです。



【3年生の夏季補習の様子】

小中合同運動会に向けて、夏休みを利用してダンスの練習もしており、保護者や地域の皆さんの前で披露することを楽しみにしています。

～家庭教育学級～

親子木材加工教室



8月4日（土）家庭教育学級の「親子木材加工教室」が紙屋中学校の技術室で行われました。高原町にある森木材工業の森正明さんを講師としてお招きし、アドバイスを受けながら作りました。

紙屋小、中学校の親子22名が参加しました。

まず、森さんから植樹の大切さなどについて、パンフレットを利用しながらご講演してもらいました。



続いて、貯金箱やマガジンラック、本棚を親子で協力しながら作り上げることができました。釘打ち



が不慣れな子供たちも親や森さんの助けをもらいながら、15作品を作り上げることができました。夏休みの楽しい思い出の1ページになったことでしょう。ご参加いただいた親子の皆さんありがとうございました。

